



あんないっしょに  
あんないっしょ

HOME PLANT

写真  
6

5/15 早乙女姿でお田植え祭り

柏地区の金峯神社近くの神田で初夏恒例の「お田植え祭り」が行われ、地域住民や特別養護老人ホーム柏寿園の入所者の方々など大勢が見守る中、柏小学校の4～6年生の女子児童16名が可愛らしい早乙女姿で参加しました。

神社での神事を終えた早乙女たちは、泥に足を取られながらも縄の印に合わせて丁寧にもち米の苗を数本ずつ植えていき、途中からは男子児童15名の手も借りて1時間余りで3反5畝ほどの田んぼに苗を植え終わりました。

手際よく苗を植えていた6年生の山田蓮華さんは「4年生のときから参加していて今回が3回目なので上手に植えることができた。お餅を食べるのが楽しみです」と、作業を終えた充実感いっぱいに話してくれました。

もち米は9月上旬に収穫され、柏地区の敬老会や秋祭りで使われる予定です。

本日!海日和!! vol.43  
「水玉模様で金運アップ」



ハコフグの幼魚

雨の多い季節になり、傘の出番が多くなってきた。雨の日が続くと、気分も沈みがちになってしまう。

今回の主役はハコフグである。名前のおり、四角い箱に背びれや尾びれを付けて、口をつまんで引っ張り出したような姿をしている。英語では「Bluespotted box fish (青い点のある箱の魚)」という。このように目立つ模様や色彩を警告色というのだが、ハコフグは自分が毒をもっていることを、派手な水玉模様でアピールしていると考えられている。よく見ると黒色の斑点もあるが、どちらも成長するにつれて、ぼんやりとした模様になってしまう。幼魚のときが模様もはっきりとしていて、サイコロが泳いでいるようでかわいい。

風水によると、サイコロと水玉模様には金運を上げる効果があるらしい。真偽のほどはさておき、雨の日には水玉模様のネクタイでも身に付けて、空から降ってくる水玉を楽しむ心のゆとりを持ちたいものである。

(撮影地: 瀬ノ浜) 愛南サンゴを守る会 西尾知照

写真  
5

5/11 礼奈さん  
凱旋コンサート

愛南町緑出身で、本町のふるさと親善大使を務める歌手礼奈さんのコンサートが御荘文化センターで開催されました。礼奈さんの「ふるさとコンサート」は今回で2回目で、ふるさとへの思いを綴った礼奈さんの新曲「あかね空」のほか、「異邦人」などお馴染みの歌謡曲が披露されました。また、昭和の名曲を会場全体で歌う『うたごえ時代』では、「青い山脈」や「ふるさと」を来場者の皆さんと共に歌いました。



写真1  
4/ 26 憧れの近平選手  
がバスケ教室

御荘 B&G 海洋センター体育館リニューアル記念事業として、バスケットボール女子日本リーグのシャンソンVマジックに所属する近平奈緒子選手(愛南町出身)と三好南穂選手を招き、「B&G バスケットボール教室」が開催されました。

バスケ教室には町内や宇和島市などから小・中・高校生約160名が参加し、国内のトップリーグで活躍する両選手からドリブルやパスなど基本プレーの指導を受けました。

写真2 写真4  
4/ 29 がんばれ愛媛FC

ニンジニアスタジアム(県総合運動公園陸上競技場)で、愛媛FCと栃木SCのJ2公式戦が伊方町と愛南町のマッチタウンゲームとして開催されました。

試合前のセレモニーでは、城辺少年サッカークラブの子どもたち12名がエスコートキッズを務め、清水雅文町長が両チームに町の特産品「愛南ゴールド」を贈呈しました。

また、愛南町のご当地キャラクター「なーしくん」も会場に足を運び、愛媛FCサポーターに笑顔を振りまいて本町のPRに努めました。

写真3  
5/ 4 釣りで  
家族のふれあい

福浦地区の一文字防波堤で、町観光協会(山下常臣会長)主催の「愛南ファミリー釣り大会2014」が行われ、県内外の29家族109名が参加して海釣りを楽しみました。

当日は絶好の釣り日和に恵まれ、参加者は家族の交流を深めながらホゴやグレなどを次々と釣り上げました。

大会は釣り上げた魚の3匹の合計重量で競われ、カワハギ2匹とグレの合計重量が1.02kgだった宇和島市の信藤明秀さんファミリーが優勝しました。